

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二
毎週一回発行

アメリカ消費税を問題視 増税なら報復措置も

内閣府が5月に発表した今年1月～3月期の国内総生産速報値は、個人消費、設備投資、輸出の減少が明らかになりました。景気動向指数も「悪化」へと下方修正される中、安倍政権は10月からの消費税率引き上げ姿勢を崩していません。

「日米貿易交渉の最中に増税すれば、米国は報復措置を突きつける」と警告するのは、経済評論家の岩本沙弓さん。日米貿易交渉がどんな影響を与えるのか岩本さんに聞いた「全国

岩本沙弓さんプロフィール
金融コンサルタント、経済評論家。青山学院大学大学院国際政治経済学科修士課程終了。為替・国際金融・税制関連の執筆の他、国内外の金融機関勤務を生かし、参議院、学術講演会、新聞社主催の講演会などで国際金融市場における日本の立場を中心に解説。著書に『アメリカは日本の消費税を許さない』など多数。

商工新聞「5月27日付から一部を紹介しします。

消費税が争点に

・交渉の中で日本の消費税率増税が問題になっているのでしょうか？

茂木（もてぎ）経済再生担当大臣と米通商代表部のライトハイザー代表による会合が4月15日と16日、ワシントン

アメリカの通商代表部が示した22項目

- ①物品貿易 ②衛生植物検疫措置 ③関税・貿易円滑化・原産地規則 ④貿易の技術的障壁 ⑤良き規制慣行 ⑥透明性・公表・行政措置 ⑦通信・金融サービスを含むサービス貿易 ⑧物品・サービスのデジタル貿易と越境データ移転 ⑨投資 ⑩知的財産 ⑪医薬品・医療機器の手続き的公正性 ⑫国有・国家管理企業 ⑬競争政策 ⑭労働 ⑮環境 ⑯腐敗防止 ⑰貿易救済 ⑱政府調達 ⑲中小企業 ⑳紛争解決 ㉑一般規定 ㉒為替

で行われました。

日本政府は物品貿易協定（TAG）と名称をつけて物品に限定しようしていますが、米国は包括的なサービスを含めての交渉と言っています。昨年12月、米国は交渉の目的と内容（22項目）を公表し（上表）、その序文で、関税と非関税障壁も対象で、TPA（貿易促進権限）法（102条）にのっとるとしています。この中に「国境税」があり、消費税が含まれます。国境で調整機能がある消費税は関税とみなし、これを含めて交渉する、と公言しているわけです。

輸出還付金は補助金

・米国は消費税や付加価値税の輸出還付金制度を問題にしていますね。

米国では消費税や付加価値税はリベート（補助金）付きの関税、不公正な税制との考え方があります。

・米中通商交渉が熾烈（しれつ）になっていきますが…。

米通商代表部は中国への制裁関税の第4弾として3805品目に、最大25%の関税を課すと発表しました。これが発動されれば、特に中国には深刻

な事態を招きかねません。

こうした中で、中国は日本の消費税にあたる「増値税」を引き下げました。製造業などの税率を16%から13%に、交通運輸業や建築業など税率を10%から9%へと引き下げです。内需活性化の側面もありますが、関税と考える米国に妥協してとの見方もあります。

・日米交渉にどんな影響がありますか？

中国に関税が25%かけられて、一番対応を迫られているのは日本でもあります。トランプ大統領は昨年10月、今後の日米交渉の中で、日本がそれなりの回答をしなければ、自動車に相当の関税をかけると言いました。

この動きを察知し、「消費税率は必要」と明言してきた日本自動車工業会の豊田章男会長は、「平成31年度税制改正」に対する要望書の中で、消費税率増税賛成の態度を軟化させました。

・増税中止の展望は？

本来なら日本国内からの声で中止の判断が筋ですが、厳しい日米交渉の最中に消費税率を増税すれば、米国は自動車の関税引き上げなどの報復措置を

当然突き付けます。日本に不利になる増税を強行しているのか、賢明な判断を日本政府に求めたいと思っています。

参院選勝利で希望と安心の日本と愛知を

志位和夫 街頭大演説会



・6月15日(土)午後1時30分
・名古屋駅東口JPタワー前

<こそってご参加ください>

決意表明

参院議員(比例代表)

井上さとし

党県若者雇用対策部長

すやま初美

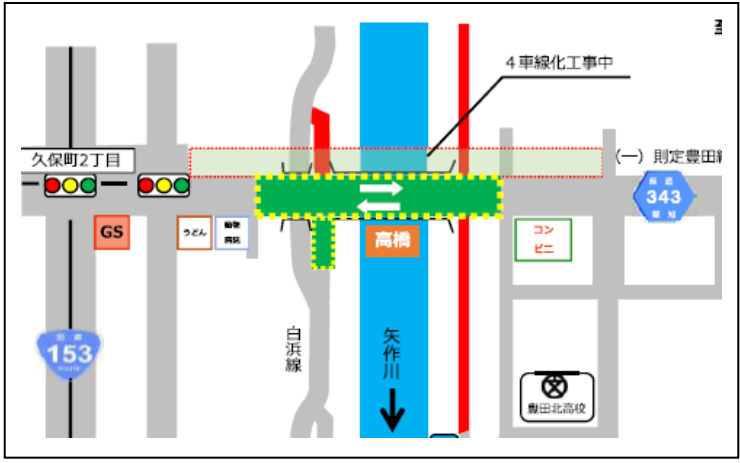
病院問題と地域医療を考える会 救急医療、公共交通充実の

病院問題と地域医療を考える会が、22日、市の地域包括ケア企画課と交通政策課に要望を行いました。根本市議が同席しました。

要望内容は「南部に建設予定の1次救急診療施設に夜間診療の機能を持たせ、2次救急医療施設への格上げを検討する。当面、夜間診療がなくなるようにすること。安城

市が八千代病院を支援しているように、2次救急医療を実施できるよう支援をすること、住民要望に応えて、おいでんバスや地域バスを社会資本として、通院などのために公共交通の整備を」というものです。

「高橋」通行止めが解除に 予定より早く6月4日午後3時から



2月20日から6月19日までの期間の予定になっていた「高橋」の車道の通行止めが、予定より早く解除できる見込みとなりました。

昨年12月議会で、根本みはる市議は「予定されている通行止め期間よりも、早く通れるようにしていただきたい」と要望していました。



すやま初美参院選挙区予定候補 各地でキャラバン宣伝

日本共産党の参院選勝利めざす全県キャラバン宣伝が連日取り組まれ、5月24日、すやま初美愛知選挙区予定候補が豊田市内で宣伝を行いました。本多のぶひろ党市事務局長、根本みはる市議、大村よしのり前市議も参加しました。すやま予定候補は、消費税を増税するより証券税制をヨーロッパ並みに強化を、長時間労働の是正と最低賃金アップ、学費の値下げと奨学金制度の拡充、平和憲法を守るうと訴えました。



6月市議会が始まります

- ◆議会運営委員会…5月31日
- ◆開会…6月7日(金)
- ◆一般質問…6月10日(月) 12日(水)
- ◆産業建設委員会…6月13日
- ◆環境福祉委員会…6月14日
- ◆教育社会委員会…6月17日
- ◆地域生活委員会…6月18日
- ◆企画総務委員会…6月19日
- ◆閉会…6月24日(月)

平和行進・豊田コースにご参加ください 核兵器禁止条約の批准を!



6月2日(日)午後6時～豊田市駅西のマック前広場で出発集会
午後6時30分頃から中心市街地を平和行進

集会前の午後5時から集会の始まる前まで、豊田市駅西マック前広場で、被爆者が呼びかけた核兵器廃絶の署名活動を行います。

主催：豊田地域原水協